

臺灣總督府  
臨時時報部

# 報部

昭和十四年二月一日

昭和十二年九月二十日第三種郵便物認可  
昭和十四年二月一日  
(每月一日、十一日、廿一日發行)



附錄	華僑	海外	地方	時局と本島簡易保險事業	臺灣農業義勇團近況
事				(遞信部保險課)	(殖産局農務課)
變					
日誌	(臨時時報部)	(臨時情報部)	(州・廳臨時情報部)		

第五十一號

# 興 亞 の 春



皇軍の廣東デルタ地方の殘敵掃蕩は完了せられ、温き宜撫の手は延べられ、今や萬物育成の春めぐり來たり、水は温み草は伸びる。人は安心して業を樂しむ。日の丸の御符に守られ、春風に帆をはらませて、クリークを上下する戎克も春陽を浴びて長閑である。

## 臺灣農業義勇團近況

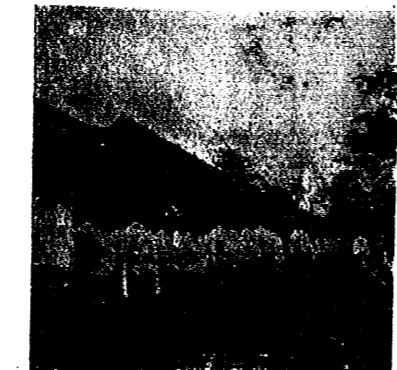
殖産局農務課

雄々しくも農業報國の重要な使命を帯びて勇躍中支に乘込んだ鋤の勇士一千名は其の後汝々營々として使命遂行に奮勵してゐる。昭和十三年四月二十七日大場鎮の農場を開設したが愈々實行に移して見ると未だ正規の團體的訓練に馴れてゐなかつた爲共同生活や共同作業には遺憾の點が多々あつたので其の訓練には相當困難を感じた。然しながら漸次修練を積んだ結果今日では全く共同一致の精神を以て仕事に當つてゐるし共同作業として能率を擧げてゐることは驚く程である。

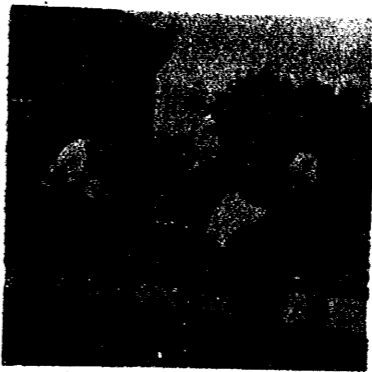
入地後は兵力の増進、言葉を換へて言へば將兵の血となり肉となる新鮮なる野菜の栽培を一日でも早く生産することは如何に軍事上重要使命であるかは論を俟たない事で而も臺灣人としての彼等が其の仕事に携はり得た光榮と銃後國民としての特に奉公の機會を得たる事については滿腔の感謝を捧げてゐる。従つて團員は現地到着後と雖も宿舍其の他の設備がないにも拘らず寸時を惜しみて作付の準備に取掛り夜を日に繼ぎ精力の續く限り根限りの奮闘を續けて蔬菜の生産に邁進し戦火に荒された耕地を整理しつゝ片端しから種子を下した。戦後の支那農村は

敗殘兵に掠奪されて役畜一匹さへ居なかつた爲團員は時に耕するに役畜の代りとなり三人五人と協力して犁を曳き肥料の運搬をした。斯くの如く彼等は鋤の刀先きに火花を散らして大地と戦ひ體力の續く限り頑張つた。さうして遂に五月下旬には支那大陸に日本農民の手で種が初めて播かれた時は千名の團員は感激の涙さへ浮べてゐたものがあつた。目的の彼岸に一步近づいた時の彼等の歡喜は如何ばかりであつたであらう。

### 一、作付及收穫狀況



播かれた種子は臺灣毛馬胡瓜。山東菜、蕃茄であつた。それから越えて六月になつて更に越瓜、甘藍、八月に美濃早生大根と次ぎから次ぎへと種子が大陸に下され九月十月十一月には山東菜、花心菜、朝鮮白菜、體菜、菠薐草、茼蒿、葱、薑、結球白菜、聖護院大根、宮重大根等が播種された。然し何分にも普通の合理的蔬菜栽培は此の際望み得ない事だし中には可成無理な栽培も行つたし其れに加ふるに灌漑とか排水とかの設備もない地域で速成栽培をやらぬばならない關係上播種したものの中には大體豫定通の成績を擧げ得たけれども中には作付の遅れたものは著しく減收したのも



整理に利用を時憩休

あつた。例へば五月下旬播の茄子、菜豆、五、七月播の四十日大根の如きは其の成績は芳しくなかつた。此の外播種期の遅れたばかりでなく乾燥の爲、とか給水設備のない爲とか又病虫害等で減収した菜豆の如きもあつた。殊に六月には梅雨の爲又七、八月は灌水に多くの勞力を要せし爲栽培上困難を來したが九、十月には降雨の分布状態が良好で作付も能率をあげ得た。

### 二、〇〇分場開設

此れより先き九月下旬には更に農場を前線に開設することとなり〇〇城内の約百町歩の地を選定してこゝに〇〇分場を新設し上海に於けると同様の努力を續け九月中旬に一部の作付を終了した。即ち其の主なるものは宮重大根、三寸人參、牛蒡、山東菜、花心菜、大阪白菜、葱頭、甘藍等であつた。本分場は適順なる天候と氣節に恵まれ而も土質も良好であつた關係上其の後の生育は實に順調である。

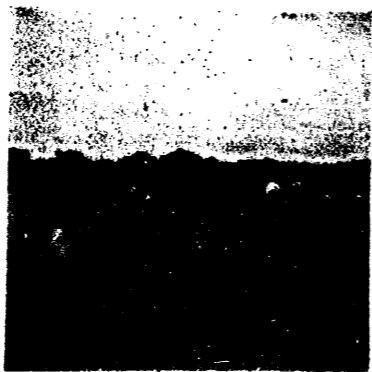
敏上の作付をなし得る迄の宿舍、飲料水、農具、種苗荒廢地の整理役畜、農具、橋梁、水利等の各般に渉る設備並に購入には戦場地に於ては全く想像以上の困難が伴ふたのであつたが團員の忍耐と努力に依つて克く之を克服し今日の成果を見ることを得たのは全く感服せざるを得ない。

斯くて生産せられた生蔬菜は三日毎に農場附近の一定の場所を選定して各部隊に配給してゐる。

### 三、加工場設置

茲には殊に生産數量を揭示することは差控へる事にするも大體豫定通りの成績を挙げ軍の需要に應じてゐる。而も十一月及十二月は收穫過剩であつた爲前送並に之が漬物として加工した。又七、八月に於ける胡瓜、越瓜十一月、十二月に於ける甘藍、大根、西洋野菜數種は南京に前送した。然し夏の高温期には戦地に於ける輸送機關不完備の爲普通貨物車では蒸熱甚だしく腐敗し到底輸送に堪へられなかつた結果九月より特に通風車を運行することになり輸送成績は頗る良好となつた尙漬物は大部分は前送した。

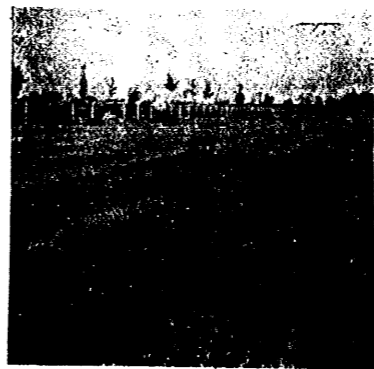
加工としては主として漬物で八月には越瓜、十月十一月十二月には山東菜、花心菜、朝鮮白菜、結球白菜、高菜、體菜、大根を漬けたが然し本格的な加工場として十一月に本場及南京分場に夫々漬物工場一棟を新設し目下鹽漬、味噌漬を主として行つてゐるが將來は軍需を検討し更に其の種類及加工法をも改新することとする。



菜作草除

#### 四、養畜施設

尙此の外養畜として農場にて使用する大豆粕を豚の飼料に供し其の糞尿を肥料に利用することの方法を採る外農場産の野菜残屑、衣糧廠關係工場にて生産さる、醬油粕・豆腐粕・兵舎の残飯も養豚並に養鶏の好飼料で之等の飼料を用ひて養畜を行ひ肥料の合理化を圖りつゝある。然れども未だ豫定通りの設備が完備してゐない爲現在には小規模であるが將來擴充を計る目的で種豚種鶏を飼育中である。



部一の場農

六

#### 五、團員の編成及組織

尙現在の團員の編成は入地當初と稍異り實情に應じて次の如く編成變へをした。

- 一、大場鎮軍農場  
場長一人、隊長五人、分隊長一五人、栽培班七五〇人、特殊勤務班五五人  
外に庶務係、醫務官、漬物技術者
- 二、〇〇分場  
分場主任一人、分隊長五人、栽培班一五〇人、特殊勤務班一五人

#### 三、農業調査班

食用作物、纖維作物、油料塗料作物、園藝各一名宛尙畜産加工の技術者は近く就任の豫定

#### 六、農場に於ける月別作付状況

- 四月 九條葱、韭
- 五月 四十日大根、山東菜、高菜、胡瓜、渡菫草、菜豆、越瓜、枝豆
- 六月 四十日大根、山東菜、高菜、葱、臺灣毛馬、立秋胡瓜、菜豆
- 七月 四十日大根、美濃早生、高菜、立秋胡瓜、霜破胡瓜、越瓜、茼蒿、蕃茄、萵苣、茄子、パセリ、山東菜、二十日大根、ビート
- 八月 美濃早生、九條葱、立秋胡瓜、二十日大根、茼蒿、玉萵苣、ビート、子持甘藍、赤甘藍、球蓋甘藍、サルシフィバースニツブ、三つ葉、甘藍(サクセツション)同(中野早生)、渡菫草、山東菜、菜豆、人參、セルリー、パセリ
- 九月 宮重大根、聖護院大根、山東菜、花椰菜、渡菫草、玉萵苣、二十日大根、甘藍(サクセツション) 蕪菁、京都白菜、朝鮮白菜、人參、



部一場農

七

セルリ、球莖甘藍、體菜、萵蒿、田邊大根、三つ葉、  
 十月 田邊大根、朝鮮白菜、大阪白菜、パセリ、渡蔦草、萵蒿、高菜、ワイヤハット、  
 二年子根、時無大根、太古菜、春若甘藍、サクセツション、中野早生、體菜、支那  
 高菜、二十日大根  
 十一月 蠶豆、豌豆、渡蔦草、體菜  
 十二月 葱頭、甘藍  
 右作付状況特に作付面積及月別收量につきては茲に省略することとし尙南京分場の月別作付  
 状況も大要大場鎮のものと同様である。

### 七、團員の日常作業状況

急速に一千名の一大家族を構成して本事業に従事してゐる關係上其の共同生活には想像以上の  
 の複雑さがあり之を統制して行く上には組織と規律を必要とする事は謂ふ迄もない従つて全  
 べて軍隊生活に準じ前記の如く各團員は大場鎮農場に於ては先づ之を五隊に分ち五隊を更に十  
 五分隊に分ち各隊、各分隊には夫々隊長を配置し統制をしてゐる。而して彼等は次表の時間割  
 に従つて毎日の仕事を行ふ事になつてゐる。

### 八、作業時間割

種別	自三月 至十一月	自十二月 至二月
起床	前 七時三〇分	前 六時〇〇分
朝食	前 八時〇〇分	前 六時三〇分
作業開始	前 八時三〇分	前 七時〇〇分
晝食	前 一二時〇〇分	前 一二時〇〇分
休息	後 二時〇〇分	後 一時〇〇分
作業終了	後 七時〇〇分	後 六時〇〇分
夕食	後 八時〇〇分	後 七時〇〇分
消燈	後 九時三〇分	後 一〇〇〇分

### 九、團員の待遇

入地當初に於ては團員はすべて軍農夫として取扱はれたのを最近に於ては其の活動の目覺し  
 きものあり軍の作戦に貢献する所大なるものあるを認められ特に軍屬となり、而も糧秣被服を  
 軍より支給せられ更に手當として團員は月三十圓を支給せられてゐる上に現地に於て兵隊さん  
 達から可愛がられてゐる。此に對し彼等は全く感激して其の業に邁進してゐる有様である。  
 尙長くも賀陽宮殿下の御來臨を恭しく有難き御言葉迄頂戴し團員一同感泣にむせんでゐる次  
 第である。

### 一〇、精神修練狀況



衛護の旗國

以上は蔬菜栽培の實情を略記したのであるが更に一言附記して置き度いことは團員の精神訓練である。彼等は多くの志願者より選ばれて臺灣の片田舎より未だ見ぬ大陸に而も其の重要使命を感得して銃を武器として戦ふ勇士となつた事は此の上なき名譽である事を本人は勿論家人も親族も如何に喜んだ事であつたか、而も團員中には相當數島内の有産階級の子弟も混じてゐることは島民間に今次聖戰に對する銃後の任務を知得してゐる證據である。入地後彼等は戦火の慘情を目撃し如何に皇軍將兵の勇猛果敢にして其の偉大なるかを感激し而も其の反面に戦敗國の慘めさをしみじみと痛感した。彼等は異口同音に如何なる犠牲を拂ふとも吾臺灣吾我國を戰場としない事を誓つた。即ち此は彼等の眞の心の發露であつて耳に聞く戦争の慘害と直接目撃する夫とは雲泥の差がある、此の際右の様な心境にある彼等に對し皇民精神を習得せしむる事は絶好の機會であり日常の百言よりも現在の一言は其の効果は靦面である。依つて團員各自に對し目下我國體の尊嚴と日本國民たるが故の幸福なることを教へ以つて皇民化の徹底を期してゐる。

## 時局と本島簡易保險事業

### 遞信部 保險課

本島に於ける簡易保險事業は昭和二年十月に内地簡易保險事業の延長として實施せられ爾來第一表の通り年々契約の増加をなし十一月末に於ては契約保險金額一億一千七百五十萬圓、契約件數五〇五、〇二二件に達し保險金還付金の支拂も亦之に應じて増加し既に九百萬圓の巨額になつたが、内地簡易保險は大正五年事業開始以來二十三年目の昨年十一月十五日に契約保險金額五十億圓に契約件數三千一百餘萬件に達し此の非常時局下に於ける國民生活の安定に多大の貢獻を爲す一面に契約者より拂込を受くる保險料は國民貯蓄となつて社會事業の改善發達資金として地方に還元せらるゝと共に近來は特に東亞新秩序建設に必要な長期建設資金として國債地方債の消化に協力しつゝあることは洵に欣ばしい次第である。

第一表

簡易保險年度別契約高及保險金支拂額狀況

年度別	件數	金額	年度末現在契約		保險金支拂額
			件數	金額	
昭和二年度	一八、三〇四	五〇三、〇二六	一八、二六二	五、〇五八、七五〇	四、四七一





澎湖廳	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
花蓮港廳	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
計	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000

尙簡易保險は其の事業の經營上の必要性と國家の經營する立前から國民の健康維持増進を指して種々の福祉施設を設けてゐるが本島に於て實施せられてゐる主なるものは

一、簡易保險健康相談所  
被保險者の保健上の相談に應ずるための無料相談所である、現在臺北、臺中、臺南の三市に常設し、新竹、基隆の兩市に定期取扱をなしてゐるが其の利用状況第三表の通りである。

第三表

健康相談所利用状況

相談所別	昭和十一年度	昭和十二年度	昭和十三年度 一月迄	一十三年度 平均	備考
臺北	一七、九九七	一九、三〇三	二二、一〇〇	六〇	昭和十年四月開設
臺中	二六、七九三	二九、二	八、二五八	四三	同十三年三月開設
臺南	四四、七九〇	四八、一六三	三六、六七九	一八二	同十一年三月開設
計	八八、五八〇	八七、七五八	五七、〇四六		

二、保健思想の普及

保健衛生思想普及の爲國民保健體操の會（此の體操は簡易保險局の創設せるものにして昭和三年以來ラジオで放送され今ではラジオ體操として知られてゐる）を行ひ夏季には全島の海水浴に加入者を無料にて利用せしめると共に他面關係の向と協力して印刷物、映畫等に依り保健衛生思想の普及に盡力してゐる。

第四表

海水浴場利用状況

年度別	開設箇所	入場者總數	均一日入場者數	備考
昭和十年度	五	六一、三八三	一一八	
同十一年度	一七	一一三、二八一	六二	
同十二年度	一八	一〇九、二九七	五三	
同十三年度	一七	一一七、五七五	七六	

第五表

ラジオ體操參加者状況



て今後の非常時局に處し、就後の御奉公を盡したい覺悟である。

ナボレオンが自分の辭書には不可能云々字句は無いと喝破してゐるが、戦地へ出るに痛切にその様な氣持を持つものである。戦争は不可能を可能たらしめてこそ初めて勝ち得る事を茲に附言して置く。

#### 戦争には断じて勝ち戦勝に辭ふ勿れ

従軍中最も腦裏に残つたのは支那民衆の惨しさである。

廣東攻略後、戦火に崇られた支那人達は住むに家無く食ふに米なき状態であり、老支那人達は毎日の様にザルをさげて我軍に殘飯を求め、可く右往左往してゐる。心ある者この悲惨なる現實を見て誰か誤れる政策を執り來れる蔣政權を呪はない者があらうか？ 今や皇軍は彼等支那人には米を施し職を與へてゐる。彼等支那良民は漸く皇軍の眞意を解し、我々協力して明朝廣東の復興に眞摯な努力を續けてゐる事は喜ばしい限りである。茲に我々は最も戒心すべきは、断じて戦争には勝たね

ばならぬと同時に、絶體に戦勝に辭ふてはならぬことである。何處迄も隱忍自重して現下の未曾有の非常時局を突破すべく己が任務に邁進せねばならぬ。

#### 日本人としての優秀性を悟得

従軍以來しみじみ日本民族の優秀性を悟得した。一天萬乘の大君の下に一億の國民は常に磐石の如く一致團結して居り、一旦緩急ある場合には自己を捨て、省みざる燃える愛國心の結合がある。この至情あつて何物か恐れんや、正に日本民族が世界に冠絶たり得るのも當然と言はねばならぬのである。

領臺既に四十餘年、未だに皇民化云々せねばならぬ事は何んなげかわしき事實であらう。我々島民が常に立派な日本人として、大國民としての襟度を持つてゐるならば皇民化云々は断じて言はれない筈である。今や國を擧げて革新へ一途を邁つてゐる、我々も又精神的に革新せねばならぬのである。我々がこの機會に誰もが一樣に國語を話し、自ら進んで日本人として恥しからぬ態度を執るべきであらうと思ふ。

#### 國策に協力して大陸へ進出せよ

廣東攻略を契機に南支の門戸は既に開かれてゐる。顧みるに島内に於ける人口は年々増力し過剩を來してゐる。我々は何時迄も島國的悠長さに浸り、消極的態度を執るべきでは無い。南支の門戸が既に開かれてゐる以上、我々は大陸に飛躍の天地を求めねばならぬ。斯くする事に依つて初めて今次事變をして有終の美あらしめる所以である。

本島人青年諸君は従來動もすれば海外雄飛の熱情に乏しかつたのは遺憾である。若い時は常に進取的氣象を持ち飛躍の熱情を持つべきである。再び言ふ若き本島人青年諸君よ！何時迄も猫額火の臺灣にくづ／＼せず大陸に向つて勇飛せよ。

大陸へ！大陸へ！これが我々に與へられた唯一の道である。

#### ●戦傷病者の慰問

昭和十四年一月十八日午前十時川村知事は總督代理

して〇〇病院に一月十日及一月十六日内地方面より歸還せる金井中尉以下〇〇名を見舞ひ總督よりの慰問金を傳達尙知事よりも別に金一封を贈呈慰籍する所があつた。

#### ●支那事變映畫の巡回映寫

廈門紹介宣傳映畫其の他支那事變映畫の巡回映寫第二十八回を實施せり。

#### ●産駒品評會

〔花蓮港臨時情報部〕花蓮港畜産會主催第一回産駒品評會は一月十七、十八の兩日に亘り吉野村に於て開催せられたが十七日午前十時より殖産局小川技師審査長となり村内よりの出品馬四十頭（明三才馬十四頭）に付綿密なる審査をなし翌十八日午前十時より左記優良馬の表彰授與式舉行され、馬主四十名、來賓八十餘名にて皇居遙拜の後神宮畜産係長の開會の辭、審査長より審査の結果報告並に飼育上の細部に亘る注意あり續いて賞授與、來賓祝辭の後受賞者總代の將來益々馬産向上に努力する旨答辭あり斯くて本品評會は本島第一回の産駒品評會として時局下極めて有意義盛會裡に終了せり。



# 海外

## 情報

### 明州の本國へ

#### 當地避難の支那人續々歸へる

(新嘉坡)

馬來への支那人移民入國は男女成年各五百名に制限されて以來一箇月入國数は現在約五分の一に減少し、關係航路各船舶會社の大打撃となつてゐるが、政府發表の移民統計によると昨年十月中の支那人入國数は總數に於て三千三百八十三名で前月と略同數であつたのに對し同月中支那本國へ歸國した者の數は送還者も含めて合計五千四百九十三名と入國數をはるかに突破してゐる。これは南支一帶の治安恢復に伴ひ皇軍の保護下に本國民衆が安

居業してゐる状態を傳へ聞いて事變當初馬來に避難してゐた南支方面支那人たちが漸次歸國しつつ、あるため、この事實だけでも皇軍占領下の南支明州化を有力に物語つてゐる。

### 混亂の種にある蔣政權

(河内)

舊臘より二週間にわたり重慶昆明一帶を視察し、去る五日河内に歸來したバリ某大新聞特派員の現地報告に依れば、四川雲南方面の實情は次の如く今や混亂の極に達し各省の蔣政權離脱の傾向強く國共提携も累卵の危きに在り、蔣政權内部は將に大動搖を來してゐるを傳へられる。

汪精衛の脱出和平聲明は國府内部に多大の衝動を與へ要人中更に二名の脱出希望者があるが、警戒嚴重で決行し得ず、此の外にも數名の要人が動搖してゐる。李宗仁、白崇禧も蔣介石の意見が合はず廣西守備を口實に、手兵を率ひて廣西に歸來したま、頑として蔣の招きに應ぜず廣西獨立の氣色を示してゐる。

雲南の龍雲も蔣政權に反抗態度を示し中央よりの募兵要求を黙殺、雲南の法幣化も一向進捗しない。

國共兩黨の間は表面圓滑だが實權は寧ろ共產黨にあり、彼等は長沙の外廣東も煽却せよと内命を發した程である。蔣は之に對し不満を抱き又共產黨は公然と我々に支那ブルジョア打倒のため國民黨を一時提携してゐるのだと放言しており、何時分裂するかわからない。

昆明飛行場には飛行機は四機しかなく佛人教官は全部給料不拂ひのため引揚げ現在は米人教官十名がゐるのみだが之もたゞ遊んでゐる。

四川の産業開發も一向進まず工場移轉も殆んど見るべきものがない昆明には工場らしい煙の影も見えない。

トラック輸入は最近ビルマ公路が最も繁しく、此所から約五千臺のトラックを入れる計畫だといはれるが、ビルマ公路から來たトラックは全部空車である。

奥地の人心はますます不安高まり殊に避難民と土着民との確執激しく、避難民は敵視され食物の入手も困難で當局は其の處理に窮してゐる。更に強制募兵は民衆怨嗟

の的で形勢重大の兆がある。

### 廈門市の復興狀況

(廈門)

比律賓から復歸した某支那人は廈門市の目撃しい復興狀況を驚嘆して次の如く語つた。

「昨年五月頃から香港經由マニラに行つたが、廈門市はもう平和だと言ひ、昨十二月初旬コロンブスに歸着し、先日來から友人等と數回廈門市各方面を視察したが、比律賓に居た時、聞いた廈門狀況とはまるで正反對で、通行人や商店開業狀況から推すに、人口は十萬以上、特に感じた事は昨四月頃と比較するに現在の方がはるかに繁盛を極めてゐる事、又市民は何れも安心してか悠長な事各商店は何れも店先を改造して、飾窓を綺麗に裝飾し、近代的店舗として出現してゐる事、往年の當市人力車は汚穢そのものであつたが車夫も人力車も美装されてゐる等の變化には全く驚嘆した。この復興狀況から推せば近き將來に近代的高層建築の並んでゐる廈門市は實に近代都市として國際的に頭角を現

はし異彩を放つであらう云々。

### 福州省政府の狼狽振り

(福州)

先日來福建省沿海各地が形勢悪化しつゝ、ありこの情報に、在福州福建省軍政當局は連日要人會議を開き對策を考究したが、其結果左記五項が決定された。

- 一、今月五日以後閩南沿海各縣の民衆を避難せしむる。此の人数は二百八十三萬餘名で、この内百七十萬の婦女子を先づ避難せしめ、壯丁の海外旅行を禁止する。
- 二、民衆の避難地は永春、德化、安溪の三縣とする。
- 三、各縣の壯丁は必要と認めたる場合には其地方を焦土とするの責任を負ふ事。
- 四、避難民衆は本年中は政府の命令有るまでは其故郷へ復歸する事を得ず。
- 五、各縣壯丁が無断で逃亡した際は、是を軍法の逃兵罪に照して處罪す。而して壯丁の逃走を援助するものは軍法に依り處罪する。

### 支那行軍需品のビルマ輸送の情況

三三

舊臘十二月十一日蘭貢タイムズ紙に依るビルマ・シヤン州より支那の境界方面に輸送された武器彈藥其他の軍需品に關し其後詳細を知ることが出来た。

ラシオから二百九十七哩を距る「ウン・シヤン」に向つた二十臺の貨物自動車は十二月四日に歸着してゐる。ウン・シヤン越への輸送路は、非常に困難を極め、支那領内までは驛馬隊に依りて辛うじて通過した程である。武器其他軍需品を格納すべき倉庫は既にラシオに建設せられてゐる。ラン・グーンに達した情報に依れば、先に陸揚したる支那行軍需品のために、倉庫附近に架せられたゴクテイク橋の南端にはビルマ軍警察隊から歩哨が派遣せられて、晝夜の別なく嚴重に警戒され、同橋を來往する通行人に對しては一々検査を行つてゐる。ミ報道してゐる。



## 華僑

### 情報

#### 在臺華僑代表二月中旬南支皇軍慰問

東亞新秩序建設の爲日夜奮闘しつゝ、ある皇軍將士を慰問し、併せて尙迷夢より醒めざる同胞の覺醒を促すべく南支皇軍慰問團派遣を計畫した臺灣華僑新民會總會は各關係當局の諒解を得、打合を遂げて二十二日總會より全島各地公會に夫々通達を發し人選經費其他に關し協力を求め二月十日迄に基金を募集することに決定した。因みに慰問團は全島九市二廳より各一名合計約十五名の華僑代表を以て組織し廈門廣東方面の皇軍將士を慰問するに共に現在の同胞に對し臺灣華僑の優遇並に安居

樂業を知らせると共に東亞新秩序建設の眞意を闡明し日支協力提携の必要を説くことになつてゐる。

#### 反汪聲明通電のからくり

(廈門)

香港より歸來した南洋華僑某は汪精衛の和平聲明に對する南洋方面華僑の意嚮を抗日分子の行動を左の通傳へ世人の注目を引いた。

即ち南洋及香港方面の有識中國人は何れも汪の和平聲明に贊成してゐて何等の異議も持つてゐない。それが彼等の眞意である。然るに奇怪にも彼等の名に於て反汪通電が發表されてゐるが斯かる通電は決して彼等の眞意ではなく抗日職業者が抗日愛國の美名の下に彼等に署名を強要するので不本意乍ら是に署名した結果に外ならない。従つて彼等一般は蔣介石の主張する抗戰論の誤謬を明確に指摘して居り南洋華僑の反汪通電があつてもそれは抗日職業者の偽稱的行爲に過ぎないのである。即ち東亞の和平を阻害してゐる者は彼等抗日を職業としてゐる分子なのだ。その上彼等の多くは共產分子であるから

東亞の和平を促進する爲には彼等抗日職業分子を先づ徹底的に彈壓すべきであるに憤慨してゐた。

### 神戸華僑汪聲明を支持

一月二十日神戸ニッケルで開催された日本中華總商會の創立會で日本在住の華僑に依り最初の汪精衛聲明が採擇されて南洋其他全世界に散在する華僑に呼びかけることになった。尙同總商會は從來北中南支那三出身地別に依つて分れてゐた在神華僑三商業會議所を合併したものである。同協會の決議文は數萬部の支那文小冊子となり東亞の大義に基いて直ちに海外各方面へ發送されることになった。

### 南洋華僑廈門の真相を知りたい!

最近コロンス泉州路桂某の許に新嘉坡の知人華僑某から一通の封書が来た。開封して見るに十弗の小切手が同封してあるので不思議に思ひ文面を読んで見るに「先日廈門の近況を知りたいから通信をお願いした處全閩日報

漢文字の記事切抜を多數送付して貰つたので廈門の真相が判明し非常に安心した。實は蔣政權側の廈門ニュースは非常に多いがさうも信用が置けぬので御願ひした次第で厚く御禮を申上ぐ。この内容で始めて十弗の謝禮がつて杜某は成程今更の様に蔣政權側のデマニュースに驚いたこの事である。

### 吳將軍の蹶起華僑感激

吳將軍の蹶起確定の報は遠く海外華僑にも異常の感激を與へ、二十七日大阪中華總商會の蹶起支持の通電あり、函館中華居留民代表よりも東亞新秩序建設の爲奮闘を祈る旨の熱烈なる通電が發せられ、殊に臺灣三萬華僑も均しく將軍の蹶起に對し多大なる關心と期待を持ち一月三十一日新民總公會館に容會長劉顯周以下各幹部集合し協議の結果左記の如き激動電報を可決し直に臺灣華僑新民總公會長名を以て吳將軍宛に次の如く打電した。東亞新秩序建設の爲閣下の御蹶起に對し滿腔の謝意を表す、在臺華僑を代表に閣下の御奮闘を祈る。



臨時情報部

一月五日

### 1 平沼内閣の組閣なり親任式舉行せられたり

### 2 珠江デルタ地帯の殘敵掃蕩

我軍に掃蕩肅正されし廣東デルタ地帯に於て最近各地の敗殘兵相集り何處を首魁とし、陳村、沙灣を中心し蔣介石の廣東奪回の逆宣傳に躍らせられ頗る盲動中なりしかば我軍は斷乎これを一掃すべく陸海相呼應し行動を開始し各地に激戦を展開敵を四散潰滅せり。

### 3 ビルマ總督突如戒嚴令を發す

戒嚴令の内容は軍隊輸送のため警官に車輛發達の権限を與へる等相當深刻なるものなり。

一月六日

### 1 前中支方面最高指揮官畑俊六大將は參内

天皇陛下に拜謁仰付けられ恭しく武漢攻略戰の軍狀を具さに奏上せり。

### 2 海軍始親兵式横須賀にて盛大に舉行されたり

### 3 蕪湖警備隊の殘敵掃蕩の戰果

二日……九里山(蕪湖西方)一正月早々敵正規軍六十三師が蠢動を開始し九里山附近に進出し來りしかば我が軍は行動を開始し三日九里山附近にて敵約一大隊を撃破。  
四日……寧國西方圍山舖附近の堅陣に據る敵六十三師一個團を撃破潰走。

### 4 チェツコ兵國境を突破ハンガリー領内に侵入砲撃を加ふ

チェツコ・ハンガリー間には最近國境紛争の頻發を見つゝありしが六日拂曉チェツコ兵は國境線を突破ハンガリー領内に侵入ムーンカツチ町に攻撃を開始し、ハンガリー側も急速出動これに應戦中なり。

一月七日

### 1 (重慶)爆撃—我陸の荒鷲數十機長驅大舉物情騷然

たる敵の根據地重慶を空襲、敵の飛行場及軍事施設に對し爆撃を敢行午後四時無事歸還

一月八日

1 大元帥陛下の親臨を仰ぎ陸軍始大觀兵式代々木原頭に舉行さる

2 (衡陽) 海軍航空隊は長縣衡陽を奇襲同地飛行場及び周圍の軍事施設を爆撃大部を爆撃多大の効果を收めたり

一月九日

1 天皇陛下には正午、前南支海軍最高指揮官鹽澤中將、田結、細萱、塚原、近藤、鈴木、藤森、園田守田、後藤、戸塚、各海軍少將を宮中に召され御陪食を賜ふ

2 牛王廟(臨汾西方)に蟻集する敵六十九師及遊撃隊約千六百が蠢動を開始せしかば八日の夜より九日にかけてこれに猛撃を開始一掃せり

一月十日

(石岐) 廣東南部三角灘一掃撃、發電所を完全に破壊

るを認めたのみなり。

4 廣東に日語學校二校開校式舉行

5 廣東治安維持會は彭會長、呂副長の名を以て「中國將士に告ぐるの書」を發し速かに時勢の進運を認識して善處すべしと呼びかけたり

6 廣東婦女維持會は支那の前途を憂ふる女性の立場より宋美齡に對し勸告を發せり

一月十一日

7 ハンガリー政府滿洲國を正式承認せり

1 杭州附近附の殘敵新毒切々蠢動！我が反撃に忽ち挫折

劉建藩の率ゐる中央軍四團約六萬は遊撃隊と共同、杭州總攻撃、及後方擾亂を計畫時に皇軍の觀望の機會を期し攻撃すべく諸準備を進め一月一日早朝敵は富陽、餘杭(杭州西南)方面に於て砲撃を開始。富陽東方地區に於て約二千の批敵自衛團が富春江を渡河し度河橋方面に來襲せしかば我軍は歩砲共同作戰を以て神速なる行動を起し夕刻迄にこれを撃退潰走せしめたり。  
新市鎮、烏鎮附近に敵第六十二師第一旅の三千が北方山間地帯より潛入せしかば我が在杭州、湖州、嘉興部

二六

1 山西の治安全面的に確立

我が部隊の間斷なき肅清工作にて山西省各地に蠢動を續けたる匪團は逐次掃蕩又は潰滅し省内の治安は今や全面的に確立せり。

昨年來省内殘匪掃蕩数は實に三百六十一回、遺遺敵總數七萬餘、敵の遺棄死體七千八百に達せり。

紅槍會匪掃蕩重擊式舉行

安邑縣(山西省南部)下紅槍會匪千四百八名に對し盛大なる掃蕩重擊式を舉行せり。

昨年來逐次掃蕩せし紅槍會匪は我軍の討匪、鐵道堡壘に衷心協力せるもの同蒲線南段にても二萬の多きに達し居れり。

2 實成鐵道の完成に支那側躍起の努力

赤色ルート強化の爲實業一團團一四川に逼る鐵道現在自動車、空輸によりソ聯より武器彈藥を補給中なるも、その能力微々なるため資材を隨海線各所より取外し土民を使役し布設工事の完成を急ぎ居れり

3 (重慶) 早朝晴の空に數十機の大編隊をもつて空襲敢行、敵軍事施設に對し大損害を與へ敵の心膽を寒からしめ全機無事歸還  
政情紛々たる敵都は防空機關として堅く我が空の勇士に全く威壓せられ、僅かに四機の離陸逃避す

2 從化東北方に於て殘敵掃蕩

敵は直に三方面より出動包圍攻撃をなし隨所に敵を撃破武器多數鹵獲多大の戦果を收めたり。  
武康(杭州北方)の南方山地より敵二十六師の約一千が攻撃を試み來つたが我が軍の猛烈なる反撃と飛行機の爆撃とにより六日夕刻山地に敗走せり。

3 空軍の活躍

【正江】敵機二十數機ある同地飛行場を急襲その十五機を完全に撃破、其の他に對し多大の損害を與へ全機無事歸還。  
【吉安】同地新舊飛行場に巨彈の雨を降らせ完全に破壊し、又同市南部落にて軍需品の積下中の約百五十艘の軍用舟艇群を爆撃その一部を炎上。  
【南昌】長沙間一交通路攻撃、沿線の軍用倉庫、貨車群を掃蕩。  
【桂林】新高角砲陣地よりの熾烈なる反撃を制壓し同地停車場附近に新設の小型倉庫群を爆撃炎上せし

二七

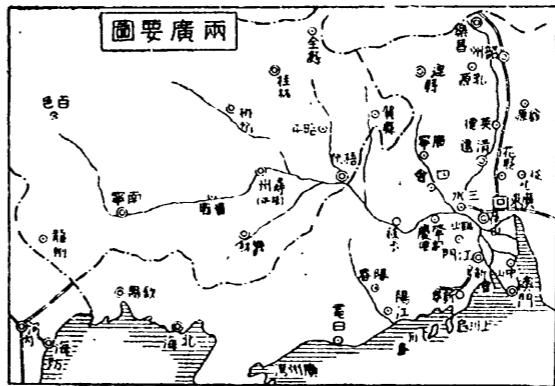
め、尙同市南端の工場及其他重要軍事施設を爆破  
全機無事歸還。

一月十二日

1 空軍南支中支の敵の要衝  
を痛撃

【桂林】—驛構内の貨車数  
十輛を粉砕、又運行中  
の列車、兵營を爆破。  
【衡陽】—新舊飛行場を襲  
撃、有力高角砲陣地の  
猛射を冒し同飛行場の  
滑走路及飛行場周囲の  
軍事施設、貨車、倉庫  
群に大損害を與へたり  
【通平】—【海運】—【四會】—敵  
軍事重要施設を破壊  
【翁源】—北江上に在る軍  
需船五十餘隻を撃沈  
【佛岡】—【長口塘】—附近に  
集結中の敵部隊を猛爆潰亂。

【香山】—廣東デルタ地区—海軍珠江部隊の作戦に策  
應し香山を攻撃、同所發電所を全壊。



二八

【桂林】—停車場構内の諸施設、附近倉庫、貨車及高  
角砲陣地を爆破、附近にて疾走中の軍用ト  
ラック数臺を銃爆撃。

2 結氷せる黄河を渡河一齊に進  
撃開始

一月十三日

1 空軍の爆撃

【韶關】—市中の諸軍事施設を  
爆撃、北江河岸の敵舟艇を  
粉砕軍用建築物三棟炎上  
【新豐】—英德東方七十軒  
【湯塘】—同南方五十軒附近に  
集結する敵有力部隊を爆  
撃。

2 ハンガリー政府は日獨伊防共  
協定に参加する旨正式に聲明  
を發せり

一月十四日

1 空軍の爆撃

【肇慶】—高要—急襲敵の重要軍事建築物を爆撃、數  
箇所到大火災を起さしめ又空襲に逃げ惑ふ密集部  
隊に反復爆撃。

一月十五日

1 鄂爾多斯平野に壯烈なる殲滅戦展開

綏遠省東部に根據を置き、第六十六師長高双成の指  
揮の下に黄河北岸の治安擾亂を策しつゝありし同匪  
隊第四枝隊凡三千を殲滅すべく十二日突如結氷せる  
黄河を渡河一齊に進撃を開始し東大社（包頭東南三  
十軒）に敵と遭遇激戦實に十二時間壯烈なる白兵戦  
の後これを撃破占領。

2 花縣の殘敵掃蕩

花縣を中心に蠢動中の殘敵を掃蕩すべく一齊に行動  
を開始し、空軍の協力の下に敵の本據花縣を包圍意  
勢を以て攻撃猛進城内に突入殘敵を潰掃、次いで西  
方に潰走の敵を猛追中。  
本戦間に於て我が〇〇機は敵の數彈を受け機關に故  
障を生じ、敢然敵陣に突入自爆壯烈なる最後を遂げ  
たり。

一月十六日

1 京山占領

京漢線西北地区の要衝京山を中心に皇軍諸部隊は果  
敢なる掃蕩戦を繼續中なり。十四日三關店（京山北  
方二十七軒）に砲を有する有力部隊を撃破。他の部  
隊は洩水を渡河約二個師の敗敵の掃蕩する京山を猛  
攻後これを占領、次いで京山—鎮靜—荆門街道に沿  
ひ敵猛追中。

2 廬山攻撃の火蓋を切る

我が軍の德安占領により退路を絶たれた廬山の敗敵

3 潼關を空陸より砲爆撃

4 空軍の爆撃

二九



# 日本精神發揚週間

## 實施要綱

- 一、趣旨  
 事變勃發第三年ノ紀元節ヲ迎フルニ當リ本精神發揚週間ヲ設定シ  
 神武天皇ノ御創業ヲ偲ビ奉リ八紘一宇ノ精神ノ闡明ヲ中心トシテ我ガ  
 尊嚴ナル國體、宏遠ナル肇國ノ理想、日本文化ノ發揚ニ努メ以テ東亞  
 新秩序ノ建設ニ邁進スベキ島民ノ覺悟ヲ固カラシメントス
- 二、期  
 自昭和十四年二月五日 一週間  
 至同 二月十一日
- 三、實施方法
- (一) 紀元節奉祝並ニ建國祭ノ舉行  
 (イ) 官廳、學校等ニ於テ奉拜式又ハ祝賀式ヲ行フニ當リテハ特ニ  
 前記趣旨ノ徹底ヲ圖ルコト尙會社、銀行、工場等ニ於テモ右  
 ニ準ジ成ルベク式ヲ舉行スルコト
  - (ロ) 市街庄ニ在リテハ市街庄官民一體トナリテ雄渾、嚴肅ナル建  
 國祭式典ヲ舉行スルコト
  - (ハ) ラヂオハ午前九時ヲ期シ「國民奉祝ノ時間」ノ放送ヲ行フ豫定  
 ナレバ式典ニ參加セザル一般ハ各家庭其ノ他ノ場所ニ於テ夫  
 々宮城遙拜ヲ行フコト
  - (ニ) 八紘一宇ノ精神ノ闡明、日本文化ノ發揚、東亞新秩序ノ建設等  
 ニ關スル講演會、協議會又ハ座談會等ヲ開催スルコト
  - (三) 國體ノ闡明、國史ノ顯揚、東亞ノ新事態ニ對スル認識強化等ニ  
 資スルタメ展覽會、映寫會等ヲ開催スルコト
  - (四) 家庭ニ於ケル敬神崇祖ノ行事ヲ實踐スルコト
  - (五) 剛健ナル精神ヲ涵養スルタメ集團的勤勞奉仕作業、團體行進、  
 武道大會等ヲ實施スルコト

は最近食糧缺乏と寒氣に堪え兼ね夜陰に乗じて山麓  
 に出沒民家を襲ひ食糧を徵發し、又便衣隊を裝ひ密  
 に彈藥の補給を爲すなど蠢動を續け居る爲こゝに掃  
 蕩の火蓋は切られたり。

藤家山占領……十六日午前零時より行動を開始し九  
 江一徳安西廻り街道方面より藤家山攻撃を開始し  
 午前八時これを占領、逐次主峯に向ひ包圍圈を縮  
 少しつつあり三千の敗敵潰滅は今や時の問題とな  
 れり。

### 3 空軍の爆撃

【北海】一河港内に蟄集する小型軍用運貨船群を爆撃  
 大損害を與へたり。

【秋田】一熾烈なる地上銃火を冒して兵營を爆撃。

【瀋陽—瀋陽池間】一鐵道陣地を爆撃

一月十七日

### 1 山東省西南部の肅正工作著しく進捗

濟南警備軍の肅正工作の進捗によつて省内奥地より  
 歸順兵相續ぎ、本日魚臺(濟南の南方)方面に蟄居す  
 る劉輝庭軍參謀長孫航黃は歸德の我が軍に歸順を申  
 出で忠誠を誓へり。

同部隊は元、山東軍正規兵にて兵約一千迫撃砲六  
 一〇、機關銃七〇、小銃一萬三千、馬一千餘を有す

三〇

る有力なる部隊なり。

2 海軍珠江掃海部隊は十六、七日に亘り小虎舎、二  
 虎の南北水道附近に於て敵の殘存機雷七十餘個を處  
 分し掩護部隊ミ協力引續き同地一帯の殘敵掃蕩中

3 官軍(花縣の西南)に數千の殘敵を壓倒その大部を  
 殲滅、多數の兵器及彈藥を鹵獲せり  
 (以下次號)

昭和十四年一月三十日印刷  
 昭和十四年二月一日發行 (月三回發行)

### 臺灣總督府臨時情報部

臺北市榮町二丁目十五番地  
 印刷人 加藤 豊 吉

臺北市京町一丁目四十三番地  
 印刷所 小塚本店印刷工場

郵 昭和十二年九月二十日第三種郵便物認可  
昭和十四年二月

（毎月一日、十一日、廿一日發行）第五十一號

# 國産の優 山葉ピアノ・オルガン



型録月賦規定進呈



日本樂器會社臺灣出張所

臺北・榮町  
電話四一〇一